

龍野ロータリークラブ週報

よいことのために手を取り合おう

2025-26 年度国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツツォ

	2025-26 年度	例 会：毎週木曜日 12:30～13:30
	会 長 伊藤充弘	龍野経済交流センター1 階
	幹 事 神名大典	事務局：〒679-4167 たつの市龍野町富永 702-1
	公共イメージ・広報委員長 段 克史	龍野商工会議所内
		TEL 0791-63-4141 FAX 0791-63-4360
		E-mail tatsunorc1@gmail.com

No.9 (3211 号) 2025 年 (令和 7 年) 9 月 11 日 (木) 曇
例会記録

点 鐘 奉仕の理想
来 客 RI 第 2680 地区ガバナー 城 守様 (姫路 RC)
RI 第 2680 地区代表幹事 三木健義様 (姫路 RC)
来訪会員 なし

出席報告

会員数	出席	出席免除	欠席	出席率	前々回欠席	マークアップ	修正出席率
21	15	3	6	78.94%	3	1	89.47%

会長の時間 ●伊藤会長

先週は、ロータリーのビジョン声明についてお話しさせていただきました。繰り返しになりますが「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」というビジョンです。

このビジョンを実現するために設定された行動計画、すなわち 4 つの優先事項について、今週からは行動計画に沿って、私たちの龍野クラブがどのようなことが出来るか、現在計画実施していることがこの行動計画にどう関係しているかをお話しさせていただきます。

四つの優先事項=アクションプラン (行動計画) のその 1 は、「より大きなインパクトをもたらす」となっています。

これに対してクラブのアクションとして次のような行動を起こす計画を立てる必要があるとされています。

- ① 奉仕事業の重要性を再認識して、地域社会の問題やニーズを調査し、クラブの現在の活動を見直し、簡素化、廃止を検討する
→社会奉仕委員会の事業として、チェシャールーム「しろう自立の家」サロンコンサートを支援し

ています。この企画は本年度で 4 回目となります。自立の家の目的であります「誰もが分け隔てなく共に自分らしくあれる共生社会の実現」に向けてその一助となることを目指しています。このコンサートは、多くの市民と施設の皆様に参加を頂き、ともに音楽を楽しみながら相互理解がより一層深まると考えています。

また、国際奉仕委員会では、たつの市国際交流協会の主催する国際交流フェスティバルに協力するとともに、ブースを出して、そこでロータリーの PR とポリオ撲滅活動を PR し、広く一般市民に情報発信する計画を立てていただいています。このイベントには龍野高校の生徒からボランティア参加を申し出ているとお聞きしています。

- ② 測定可能で末永く続く良い変化を生み出す奉仕活動やプログラムを企画、実行する
→末永く継続的な社会奉仕活動こそが、測定可能な変化をもたらすと考えております。宍粟自立の家やたつの市国際交流協会との関係性が出来たのは 4～5 年前からですので、まだ測定する時期ではありませんが、良い変化の兆しを見つけて進化させられるよう工夫を重ねていきたいと思

ます。

③ 地区補助金やグローバル補助金を活用する
→ 宍粟自立の家でのコンサートは継続事業という性格上、地区補助金は活用できません。それを補完する「奉仕プロジェクト特別会計支援金」という制度がありますので、それを申請して継続しています。

地区補助金は昨年度に「日本語を母語としない

ガバナー公式訪問

● RI 第 2680 地区ガバナー
城 守様



龍野ロータリークラブの皆さま、ただ今ご紹介をいただきました 2025-26 年度国際ロータリー第 2680 地区ガバナーを務めています、姫路ロータリークラブ所属の城 守でございます。よろしくお願い申し上げます。

龍野ロータリークラブ様は、創立 67 年目を迎えられた歴史と伝統あるクラブでいらっしゃいます。本日この例会開始前に約 1 時間、伊藤会長・神名幹事のお二人と私・三木代表幹事の 4 名で会長・幹事懇談会を行い、龍野クラブ様の現況報告などをお聞きしました。

伊藤会長はフランチェスコ・アレツォ国際ロータリー会長のメッセージ、地区ガバナーである私の地区行動指針にもご理解を示していただき、龍野ロータリークラブ様の会長方針及び事業計画を説明していただきました。

今年度地区におきましては、中村孝秀様、本條昇様にご奉仕いただいています。一年間よろしくお願い申し上げます。

さて、本年度から RI 会長テーマが「メッセージ」へと変わりました。

「UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう」です。

このメッセージは国際ロータリーとしてのメッセージで、翌年度以降も使われるかも知れないという含みを持たせています。

皆さまもご承知の通り、デ・カマルゴ氏は、突然 6 月 8 日に会長エレクトの職を辞任されました

子供たちに日本語を教えるボランティア育成」事業の企画に対して活用いたしました。この事業は良い成果があったようで、ボランティアが増えて運営が大変しやすくなったと喜ばれていました。

以上のように龍野クラブでは、行動計画に沿った活動が継続できていることをご認識くださいますようお願いいたします。

が、すぐに RI 細則に則り新しい会長エレクトが選出されました。今年度会長のフランチェスコ・アレツォ氏です。この RI 会長メッセージは、当然のことながら引き継がれたものです。このメッセージは、政治、地理、イデオロギーでますます分断されている世界において、結束する力となるようロータリー会員に呼びかけるものです。思い起こせば、まるで今回の事態を予期していたかのような会長テーマから会長メッセージへの転換でした。

メッセージで一番強調されているのは、会員の力です。組織全体で会員増強に力を注ぐことが不可欠です。ロータリーの最大の財産、それは会員です。その会員増強とクラブ活性化に向けたロードマップは、革新、継続性、パートナーシップという不可欠な 3 つの柱に基づいています。

それを受けて、今年度のガバナー行動指針は、RI 会長のメッセージをもとに地区運営の継続性の意味も込めて「手に手つないで 革新的な行動をしよう! TAKE ACTION TOGETHER! MAKE INNOVATION!」としました。

2022-23 年度地区大会では新たな 3 ヶ年地区戦略計画が採択され、新たな地区ビジョンが施行されました。それは「私たちは、ロータリーの中核的価値観・奉仕の実践を尊重し、自らの人間力を高めるとともに、活気にあふれ、魅力あるクラブの実現を目指し、地域社会や世界に持続可能な良い変化を生むために行動します。」です。今年度が仕上げの 3 年目になりますので、地区行動計画委員会で次年度以降の地区ビジョンの見直し、もしくは継続を検討してまいります。

<3-Year Rolling Goals>

国際ロータリーは活動や目標の継続性を重要な課題と位置づけ、2024-25 年度をトライアル期間の初年度とし、地区やクラブに対し理解と協力を要請しています。これはクラブの発展と活性化



のために行うものです。私たちが時代の変化と共に具体的に変化していく為に、新たな挑戦のチャンスととらまえ実践をお願いいたします。

＜クラブサポートミーティング＞

今年度からガバナーは、クラブ会長とのコミュニケーションをはかり、各重要項目のクラブ目標達成をサポートする新たな施策として、定期的なオンラインミーティングを開催し、ガバナー及び地域リーダーがクラブの目標に対する進捗を把握、共有し適宜対応策の検討、助言を行えるようにしてまいります。このミーティングを効果的なものにする為に、クラブ会長にはご理解とご協力をお願いしております。

ここで2点皆さまにお願いがございます。一つ目は、10月24日の「世界ポリオデー」に向けて、クラブとしてポリオ根絶に向けてアクションを

起こしていただきたいのです。できればロータリオン以外にも地域の方々への認知度が上がるようなことを計画し、その様子を撮ったものをフォトコンテストに応募をしていただだけませんか。

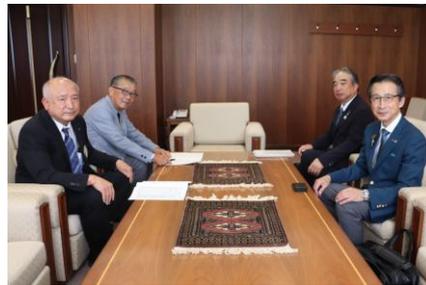
二つ目は、2026年6月13日～17日に台北国際大会が開催されます。早く申し込むほど価格が安くなっていますので、皆さまお誘いあわせの上、お一人でも多くのご登録とご参加をお願い申し上げます。

最後に、今年度は今までに増してお願いすることが多くなり皆さまにはご負担をおかけしますが、今まで以上にクラブが活性化することを夢見て、皆で手を取りあって、成長、奉仕、つながりの旅路を共に歩んでまいりましょう。

本日は誠にありがとうございました。



城ガバナー御一行をお迎えして。



会長・幹事懇談会

城 守ガバナー プロフィール

■略 歴

1995年7月 昭和重車輛整備(株) 代表取締役就任（現在に至る）

1998年4月 (株)昭和フォークリフト 代表取締役就任（現在に至る）

■ロータリー歴

＜クラブ関係＞

2008年3月11日 姫路ロータリークラブ入会

2016-17年度 幹事

2018-19年度 理事（青少年奉仕委員長）

2018-20年度 三木明 RI 理事事務局 委員

2018-19年度 第47回ロータリー研究会実行委員会 会場運営全体統括委員長

2019-20年度 第48回ロータリー研究会実行委員会 会場運営全体統括委員長

2019-20年度 理事（クラブ奉仕委員長・社会奉

仕委員長・危機管理委員長を兼任）

2020-21年度 会長

2022-23年度 監査

＜地区関係＞

2013-16年度 クラブ奉仕委員会 副委員長

2017-18年度 クラブ管理運営委員会 副委員長

2018-19年度 クラブ管理運営・サポート小委員会 委員長

2018-20年度 クラブ管理運営委員会 委員長

2021-23年度 環境の保護小委員会 委員長

2022-23年度 西播第一グループ ガバナー補佐
ロータリー財団委員会 副委員長

＜その他＞

メジャードナー レベル2、ポール・ハリス・ソサエティ、米山功労者（5回）

